

化粧品・医薬部外品 OEM/ODM製造をトータルサポート

Service

商品のコンセプトから

サンプル製造、デザイン、製品製造、

そして納品後のフォローアップまで

トータルでサポートします。

お客様のご要望やコンセプトに沿った、

有効成分・ベース基材をご提案させていただき、

製品仕様を決定します。

製品の製造工程では、

高い衛生基準と品質管理体制を備えた

自社工場ですべて丁寧な製造を行い、

お客様にご満足いただける製品をカタチにします。



製造可能処方一覧 **Products**

- ☉ 日 焼 け 止 め … UVミスト、ジェリーUVミスト、ジェル、ミルク、クリームなど
- ☉ 目 … 元 … ふたえまふた形成剤、つけまつげ用接着剤、まつげ美容液、マスカラ、アイライナー、アイブロウマスカラ、リキッドアイブロウなど
- ☉ ス キ ン ケ ア … クレンジング、洗顔、化粧水、美容液、乳液、クリーム、オールインワンジェルなど
- ☉ ボ デ ィ ケ ア … ボディソープ、液体入浴剤、マッサージソルト、シュガースクラブ、ボディミルクなど
- ☉ ヘ ア ケ ア … シャンプー、トリートメント、ヘアオイル、スタイリング剤など
- ☉ 特 殊 化 粧 品 … ピーリングジェル、水性ネイル、練り香水など
- ☉ ポイントメイク … リップクリーム、リップグロス、リキッドアイシャドウ、チーク、ハイライト、リキッドコンシーラーなど
- ☉ ベースメイク … BB/CCクリーム、メイクアップベース、リキッドファンデーションなど

<https://www.jbproducts.co.jp/>

会社案内

Corporate guide



JAPAN BEAUTY
PRODUCTS

磨き続けてきた技術力と お客様に寄り添った提案力を通して 信頼される丁寧なものづくりを

ジャパンビューティプロダクツは創業から50余年、

日本の美に向き合い続け、ひとつずつ積み上げてきた実績に、

革新的な技術を組み合わせた化粧品を

企画・開発してまいりました。

私たちが追求するのは「美の創造」。

誰もがワクワクする世界。

お客様の「こんな商品をつくりたい」という想いを、

私たちの技術力と開発力でサポートさせていただきます。

企業理念 Corporate Philosophy

❶ 私たちは、「**美の創造**」をテーマに、**豊かな社会生活の実現**に貢献します。

❷ 私たちは、**信頼される丁寧なものづくりとサービス**をお客様にお届けします。

❸ 私たちは、**関係するすべての人々のしあわせ**をめざします。

クリーンな生産環境 ー福島工場ー Factory

安心の環境と品質で美の創造を

工場内は常にフィルターを通した清浄な空気で満たされております。定期的な環境測定や設備メンテナンスを行い、クリーンな環境を維持しています。従業員は厳格な衛生基準に従い、帽子・マスク・作業着を着用し、エアシャワーや手洗い、アルコール消毒を行ってから管理区域に入ります。特に調合室・充填室では高性能フィルターと陽圧管理による衛生環境で化粧品を製造しており、安心できる品質管理が行われています。



熟練の従業員による 確かな技術



生産設備による効率化された自動充填と、経験豊富な従業員による丁寧なモノづくりでフレキシブルな生産体制を確立。機械では対応できない複雑な包装仕様の製品も、スピーディかつ丁寧に生産を行います。

お客様から信頼される 丁寧なモノづくり

私たちは品質だけでなく、「お客様にとって何が一番大切なか」を第一に考えています。これまでの常識や固定観念を超えて、満足のさらなる上へ、従業員一人ひとりがお客様に心から感謝していただけるサービスのご提供を目指しています。



安全と衛生に配慮した 化粧品生産



お客様へ提供する化粧品と同じ品質で作り続けるために、資材・原料の厳重なチェックを行います。更に、定期的に空気清浄度測定や落下菌測定、工場内の空気の流れを測定し、安心した化粧品づくりに取り組むことのできる衛生環境を保ち続けています。

設備紹介 Facility

50L～1,300Lの真空乳化釜やヘイシンディスペンサー充填機、熔融充填機を備え、スキンケア製品全般やUV製品、目元製品（ふたえまぶた形成剤、マスカラ、まつ毛美容液）など、大きささまざまなロットに対応可能。容器仕様に合わせて最適な生産設備で充填します。



バルク製造設備

真空乳化釜
50L～1,300L
オープン釜
200L～5,000L



充填設備

- ヘイシンディスペンサー充填機
- チューブ充填機
（超音波圧着・ホットエア圧着）
- 熔融充填機（温水循環機能付き）
- ボトル2連追従充填機
- 4包シール充填機 など

徹底した品質管理 Quality

化粧品GMPを徹底遵守

ジャパンビューティプロダクツ福島工場では品質管理基準である化粧品GMPの国際規格ISO22716を認証取得し、GMP遵守を徹底しています。

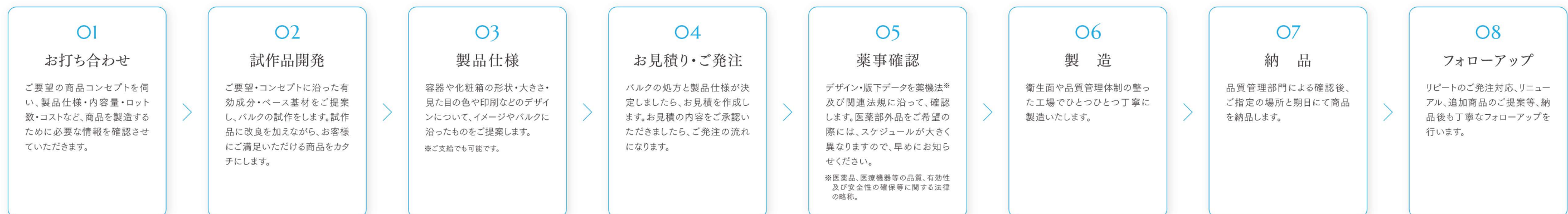


ハードとソフトの両面から製品品質を追求

化粧品・医薬部外品製造のための各種規定を遵守し、提供する高品質な製品を製造するため、施設・設備・器具などの汚染防止を徹底し、維持管理しています。作業手順書の作成や各工程のダブルチェック、従業員教育などハードとソフトの両面から品質管理体制の充実に努めています。



化粧品・医薬部外品OEM/ODM製造の流れ Flow





会社概要 Company

会社名 / 株式会社ジャパンビューティプロダクツ
設立 / 1971年(昭和46年)9月
資本金 / 7000万円
代表者 / 代表取締役 高木 正好
従業員数 / 140名
事業内容 化粧品、医薬部外品の製造、販売
／(化粧品・医薬部外品の製造販売業・製造業許可取得済)
取引銀行 / りそな銀行、三菱UFJ銀行
所在地 [本社]
〒104-0061 東京都中央区銀座2丁目6-4
竹中銀座ビルディング7階(受付)・8階
TEL.03-5524-0505 FAX.03-5524-0606
[福島工場]
〒963-3603 福島県田村市滝根町広瀬字舟ヶ作3-22
TEL.0247-78-3883 FAX.0247-78-3780

[本社]



沿革 History

- 1966 東京都小平市にて東京化工合資会社を設立、化粧品の製造業務を開始。
- 1971 東興産業株式会社を設立。
- 1976 東興産業株式会社を株式会社ジャパンビューティプロダクツに商号変更。
本店を東京都新宿区に移転。
埼玉県所沢市北野に工場建設。
- 1983 所沢工場を所沢市松郷に移転し東京化工合資会社の業務を吸収する。
- 1994 所沢工場に研究所を新設し研究・開発部門の充実を図る。
- 1997 ケミプロ化成株式会社の傘下となる。
- 1998 福島県田村市に福島工場竣工。
- 2002 株式会社エルベ・プランズの傘下となる。
- 2005 東京都中央区に銀座企画センター開設。
- 2008 所沢工場を閉鎖。
本社機能を銀座企画センター、生産機能を福島工場へ移転。
- 2010 ISO9001認証取得。
- 2011 本店を東京都中央区に移転、銀座企画センターを本社に改組。
- 2014 福島工場内に物流倉庫竣工。
- 2015 福島工場にてISO22716認証取得。
- 2017 沖縄県の地元企業が進める地域密着型プロジェクトに参画し商品を共同開発。
- 2018 福島工場竣工20周年。
- 2021 株式会社ジャパンビューティプロダクツ創立50周年。

[福島工場]



JAPAN BEAUTY
PRODUCTS